

§.4 過不足問題

①考え方 子どもが  $x$  人いるとすると



解答 子どもが  $x$  人いるとする。

$$x \times 4 + 8 = x \times 5 - 2$$

$$x = 10$$

$$10 \times 4 + 8 = 48$$

答. 子ども10人、鉛筆48本

②子どもが  $x$  人いるとする。

$$x \times 8 - 4 = x \times 7 + 4$$

$$x = 8$$

$$8 \times 8 - 4 = 60$$

答. 子ども8人、りんご60個

③子どもが  $x$  人いるとする。

$$x \times 5 - 10 = x \times 4 + 2$$

$$x = 12$$

答. 子ども12人

④子どもが  $x$  人いるとする。

$$x \times 4 - 4 = x \times 3 + 2$$

$$x = 6$$

$$6 \times 4 - 4 = 20$$

答. 子ども6人、みかん20個

⑤子どもが  $x$  人いるとする。

$$x \times 5 - 9 = x \times 4 + 15$$

$$x = 24$$

$$24 \times 5 - 9 = 111$$

答. 子ども24人、折り紙111枚

⑥子どもが  $x$  人いるとする。

$$x \times 4 + 11 = x \times 6 - 15$$

$$x = 13$$

$$13 \times 4 + 11 = 63$$

答. 子ども13人、みかん63個

⑦生徒が  $x$  人いるとする。

$$x \times 4 + 9 = x \times 6 - 13$$

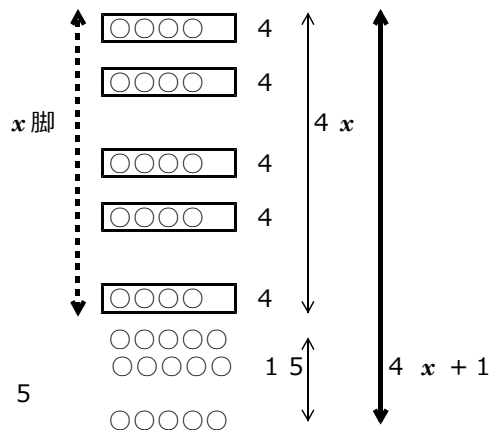
$$x = 11$$

答. 生徒11人

発展問題

①考え方 長いすが  $x$  脚あるとする。

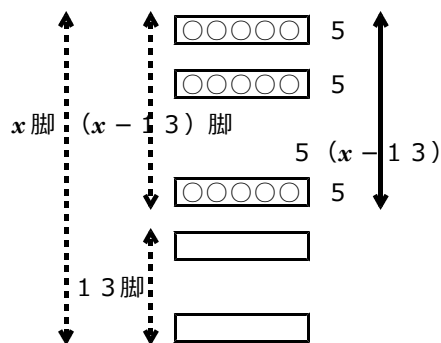
はじめの場合には、4人ずつすわって、いす  $x$  脚は全部使いきったということです。そしたら、15人が座れなかったということです。



使ったいす  $x$  脚 (つまり全部)  
 1脚に何人すわったか 4人  
 つまりすわった人は  $4 \times x$  人  
 座れなかった人 15人

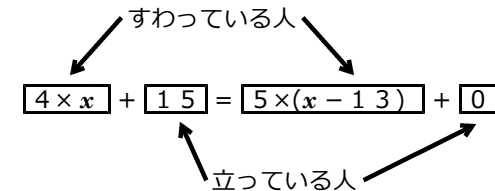
次の場合には、5人ずつ座っていくと、いす  $x$  脚のうち、13脚余ったということです。

つまり使ったいすの数は  $(x - 13)$  脚で、これに全生徒が座れたということです。



使ったいす  $(x - 13)$  脚

①長いすが  $x$  脚あるとする。



$$4x + 15 = 5(x - 13)$$

$$x = 80$$

$$4 \times 80 + 15 = 335$$

答. いす80脚、生徒335人

②長いすが  $x$  脚あるとする。

$$3 \times x + 50 = 4 \times (x - 50)$$

$$x = 250$$

$$3 \times 250 + 50 = 800$$

答. いす250脚、生徒800人

③長いすが  $x$  脚あるとする。

$$6 \times x + 30 = 7 \times (x - 6)$$

$$x = 72$$

$$6 \times 72 + 30 = 462$$

答. 生徒462人